

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【公表番号】特表2011-525169(P2011-525169A)

【公表日】平成23年9月15日(2011.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2011-037

【出願番号】特願2010-546793(P2010-546793)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/713	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	33/02	(2006.01)
A 6 1 P	33/04	(2006.01)
A 6 1 P	33/06	(2006.01)
A 6 1 K	39/39	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/713
A 6 1 P	37/02
A 6 1 P	31/04
A 6 1 P	31/12
A 6 1 P	33/02
A 6 1 P	33/04
A 6 1 P	33/06
A 6 1 K	39/39

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月2日(2012.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

T o l 1 様受容体3(T L R 3)によってのみ仲介される自然免疫を開始するための薬学的組成物であって、他のT o l 1 様受容体またはRNAヘリカーゼを活性化することなく、あるいは1以上の炎症促進性サイトカインを過剰な量で誘導することなく、T L R 3を活性化するのに十分な量の少なくともポリ(I : C₁ - C₄ U)を含み、該組成物は被験体に投与される、前記組成物。

【請求項2】

ポリ(I : C₁ - C₄ U)が、被験体において、自己免疫損傷または神経変性によって開始されている、少なくともサイトカイン産生または同時刺激分子シグナル伝達を再調節する、請求項1記載の組成物。

【請求項3】

微生物に感染した被験体を治療するための薬学的組成物であって、T o l 1 様受容体3(T L R 3)に結合し、そして微生物による被験体の感染を減少させるかまたは排除するのに十分な量のポリ(I : C₁ - C₄ U)を含む、前記組成物。

【請求項4】

被験体が、細菌、原生動物、およびウイルスからなる群より選択される微生物に感染している、請求項3記載の組成物。

【請求項5】

腫瘍または他の形質転換細胞を所持する被験体を治療するための薬学的組成物であって、Tol1様受容体3(TLR3)に結合し、そして被験体における腫瘍または他の形質転換細胞の増殖を減少させるかまたは排除するのに十分な量のポリ(I:C₁₁₋₁₄U)を含む、前記組成物。

【請求項6】

被験体が、癌を引き起こすウイルスに感染している、請求項5記載の組成物。

【請求項7】

少なくとも、微生物に感染しているか、あるいは腫瘍または他の形質転換細胞を所持する被験体を治療するための薬学的組成物であって、樹状細胞成熟を誘導するのに十分な量のポリ(I:C₁₁₋₁₄U)を含む薬学的組成物を含む、前記組成物。

【請求項8】

被験体に微生物または腫瘍に対するワクチンを接種するための組み合わせ組成物であって、(i)微生物または腫瘍に対する免疫反応を誘導するワクチンまたは樹状細胞調製物、および(ii)Tol1様受容体3(TLR3)に結合し、そして被験体において、ワクチンまたは樹状細胞調製物の微生物抗原または腫瘍抗原に対する免疫反応を刺激するのに十分な量のポリ(I:C₁₁₋₁₄U)を含む薬学的組成物を含む、前記組成物。

【請求項9】

微生物または癌または他の形質転換細胞が、TLR3アゴニストとしてのみ作用するポリ(I:C₁₁₋₁₄U)の作用のみに感受性である、請求項3～8のいずれか一項記載の組成物。

【請求項10】

微生物または癌または他の形質転換細胞が、TLR3アゴニストとしてのみ作用するポリ(I:C₁₁₋₁₄U)によって活性化される特異的サイトカイン反応パターンに感受性である、請求項3～8のいずれか一項記載の組成物。

【請求項11】

微生物または癌または他の形質転換細胞が、抗原に対する免疫反応を開始するin situターゲットとして、ポリ(I:C₁₁₋₁₄U)に自然に選択される抗原を発現している、請求項3～10のいずれか一項記載の組成物。

【請求項12】

ポリ(I:C₁₁₋₁₄U)が、被験体において、微生物または癌または他の形質転換細胞によって開始されている、少なくともサイトカイン産生または同時刺激分子シグナル伝達を再調節する、請求項3～11のいずれか一項記載の組成物。

【請求項13】

被験体がヒトである、請求項1～11のいずれか一項記載の組成物。

【請求項14】

ポリ(I:C₁₂₋₁₄U)が静脈内注入される、請求項1～13のいずれか一項記載の組成物。

【請求項15】

ポリ(I:C₁₁₋₁₄U)が、皮内、皮下、または筋内注射されるか：鼻内または気管内吸入されるか；あるいは中咽頭または舌下適用される、請求項1～14のいずれか一項記載の組成物。

【請求項16】

微生物に感染したか、癌または他の形質転換細胞を所持するか、あるいは微生物、癌細胞、または他の形質転換細胞に対してワクチン接種された被験体の免疫細胞上のTol1様受容体3(TLR3)に結合する薬剤を製造するための、ミスマッチ二本鎖リボ核酸(dsRNA)の使用。